



【お勧めのセット】・・・原因物質はダニだけとは限りません  
 \*\*\*\*\*

CAP16 鼻炎・喘息（項目コード2440）

- 季節性抗原（花粉飛散時期）  
 スギ（2～4月）・ヒノキ（3～5月）・ハンノキ（1～5月）  
 カモガヤ（5～8月）・ブタクサ（8～10月）・ヨモギ（8～10月）  
 ガ（初夏・秋）・ユスリカ（初夏・秋）

- 通年性抗原  
 ハウスダスト1・ヤケヒョウヒダニ・ネコ皮膚・イヌ皮膚  
 ゴキブリ・アスペルギルス・アルテルナリア・カンジダ

検査項目 : CAP16 鼻炎・喘息  
 検体量 : 血清1.2mL  
 容器番号 : 1  
 保存方法 : 冷蔵  
 検査実施料 : 1430点  
 検査判断料 : 144点（免疫学的検査）  
 所要日数 : 3～5日  
 基準値 : 0.34UA/mL以下

\*\*\*\*\*

2 自己免疫疾患について 抗好中球細胞質抗体（ANCA）

自己免疫疾患について、今号では抗好中球細胞質抗体（ANCA）  
 をご紹介いたします。

抗好中球細胞質抗体（Anti-neutrophil cytoplasmic autoantibodies : ANCA）は1982年にDaviesらによって見出された自己抗体です。  
 ANCA関連血管炎（ANCA associated vasculitides : AAV）には、顕微鏡的多発血管炎（MPA）、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）\* および多発血管炎性肉芽腫性血管炎（GPA）の難治性の3疾患が含まれ、小血管の壊死性血管炎と高いANCA陽性率を共通の特徴としています。  
 \* 旧名：アレルギー性肉芽腫性血管炎（AGA）・チャージストラウス症候群（CSS）  
 \* 旧名：ウェゲナー肉芽腫性血管炎（WG）

—ANCA関連血管炎— ※1

名称	好発年齢	男女比	国内患者数	関連自己抗体
MPA	55～74歳	1:1	約5000人	MPO-ANCA
EGPA	30～60歳	2:3	約1800人	MPO-ANCA
GPA	30～50歳	1:1	約2000人	PR3-ANCA

ANCA測定はANCA関連血管炎診断の補助検査として行われており、現在は抗原を直接固相化した第一世代（Direct ELISA）、抗体を介して抗原を固相化した第二世代（Capture ELISA）、スパーサーを介して抗原を固相化した第三世代（Anchor ELISA）の異なる固相化法に基づいた測定試薬が使用されています。  
 直接固相化法※2は、抗体と反応すべき抗原認識部位（エピトープ）が限られている可能性が指摘されていました。※3

Anchor ELISA法を採用している測定キット、「エリアMPOs-ANCA」「エリアPR3s-ANCA」は直接固相化法を用いていた従来の方と比べ、より高感度にANCAを捉えることができると報告されています。（下表参照）※4

—感度および特異度—

	MPO-ANCA （対象疾患MPA）			PR3-ANCA （対象疾患GPA）		
	現行法	従来法A	従来法B	現行法	従来法A	従来法B
感度	55.0%	37.5%	37.5%	64.3%	42.9%	58.9%
特異度	100%	100%	100%	97.5%	97.5%	75.0%
診断効率	78.2%	70.0%	70.6%	82.4%	75.0%	68.4%

※1 自己免疫疾患 ポケットガイド（東邦大学 川合眞一教授監修）  
 ※2 エリアMPOs-ANCA・PR3s-ANCA測定試薬による抗好中球細胞質抗体の臨床的有用性医学と薬学 68(2):357-363. 2012  
 ※3 抗好中球細胞質抗体（ANCA）測定の臨床的意義と留意点up-to-date リウマチ科 47(6):635-643. 2012.  
 ※4 自己抗体測定試薬エリア「MPOs-ANCA」「PR3-ANCA」および「GBM」と従来法との比較検討医学と薬学 66(6):1099-1108. 2011

3 検査項目情報：インフルエンザ（HI）測定株変更について

インフルエンザ（HI）測定株を本年度インフルエンザ製造株に対応した試薬に変更いたしますので、ご案内申し上げます。

新	旧
変更なし	A/カリフォルニア/7/2009/(H1N1)pdm09
A/テキサス/50/2012 (H3N2)	A/ビクトリア/361/2011 (H3N2)
B/マサチューセッツ/2/2012	B/ウィスコンシン/1/2010

詳細につきましては、下記URLをご覧ください。  
<http://www.kml-net.co.jp/pdf/2013-1025.pdf>

4 KML インフォメーション 9月～11月分のお知らせ

前回メールニュースを配信しました後から現在までに発行された「KML インフォメーション」についてお知らせ致します。

各インフォメーションにつきましては、医院様へ随時お届けしておりますが、ご確認などに活用して頂ければ幸いです。

2013年 10月 25日 検査内容変更のお知らせ  
<http://www.kml-net.co.jp/pdf/2013-1025.pdf>

2013年 11月 14日 検査内容変更のお知らせ  
<http://www.kml-net.co.jp/pdf/2013-1114.pdf>

2013年 11月 15日 判定基準変更のお知らせ  
<http://www.kml-net.co.jp/pdf/2013-1115.pdf>

■ □ = = = = =



最後までお読み頂きまして有り難う御座いました。

編集／発行 <http://www.kml-net.co.jp/>  
株式会社 京浜予防医学研究所  
〒211-0042 神奈川県川崎市中原区下新城1-13-15

= = = = = □ ■